

国際協力人材育成プログラム

ソリューション・アプローチ

人道支援

水曜3限

英語で
学ぶ

人道支援をめぐる課題と解決への
オプションを一緒に考えてみませんか



シリア中部の都市 ホームス

世界の大規模自然災害地や紛争地での人道支援について耳にしたことはあるでしょうか。この授業では人道支援の理念を出発点に、人道支援の計画と実施上の留意点への理解を深め、さらに人道支援と開発支援の橋渡しとなる早期回復（Early Recovery）についても皆さんと話し合いながら深めていきます。前半では南太平洋ソロモン諸島での洪水被災者支援を例とし、さらに後半では長期化するシリア紛争の中で、ジェンダー問題など衛星写真に写らない紛争被災者の課題を紹介し、グループワークでシリア紛争被災者人道支援のオプションを話し合います。



担当教員：須崎彰子



シリア中部の都市 ホムス

こんな人におすすめ

- ✓ 海外の人道支援に興味のある方
- ✓ 長期化するシリア紛争の中での人道支援について知りたい方
- ✓ 国際機関勤務を将来のキャリアに考えてみたい方

最終授業では、国際機関勤務を将来のキャリアに組み入れてみたい皆さんへのアドバイスを予定しています。



シリア アレッポで営業を続ける商店



シリア ハラスターの学校

須崎彰子(すぎきあきこ)略歴

民間企業を経てイラク国連開発計画（UNDP）事務所Junior Professional Officer。国連工業開発機関（UNIDO）ウィーン本部中東担当工業投資促進官。ミャンマーでUNDP事務所副代表、UNDPニューヨーク本部アフガニスタン支援担当後、タイ、マレーシア、フィリピン担当。南太平洋ソロモン諸島でUNDP事務所副代表兼ソロモン諸島UNジョイントプレゼンスマネージャー。紛争下シリアでUNDP事務所副所長。UNDP退職後NPOジャパンプラットフォームでシリア人道危機対応地域専門家。

履修申請についてはR-guideを確認してください